

市制施行80周年記念式典

歴史を振り返るオープニングムービーやアトラクション、記念表彰、炭坑節の合唱など、さまざまな催しで市制施行80周年を祝います。

とき 11月3日 [金祝] 9時30分～
ところ 田川青少年文化ホール
 ●式典に関する問い合わせ
 総務課総務法制係 ☎85-7103

- 式次第**
- オープニング
 - 開式の辞・市長式辞
 - 市議会議長挨拶・来賓代表祝辞
 - 市制80周年記念特別表彰
 - 市政功労者称号授与
 - 市民活動感謝状贈呈
 - タイムカプセル開封
 - 炭坑節合唱
 - 閉式の辞

市立3中学校協力のもと、司会を田川西中学校・猪位金学園の放送部が担当。田川東中学校放送部が作成したオープニングムービーを上映します。宝保育園児による太鼓演奏や、月咲SEEDによる炭坑節の披露などイベントが盛りだくさん。

10年前の思い出に触れる タイムカプセル開封

タイムカプセルを開けて、平成25年(市制施行70周年)当時の市内全小・中学生のメッセージを会場に展示します。



来場者にプレゼント！ 田川市産の新米

来場者に先着で田川市産の新米(2合)をプレゼントします。
 ※なくなり次第終了



先人たちの歩みを引き継ぎ、
 再び歩み始めよう。
 ふるさと田川の未来に向けて

80周年から100周年へ
 時の移ろいとともに、さまざまな人がこのまちに集い、このまちを愛し、発展させてきました。過去から脈々と受け継がれてきた伝統・文化などたくさん魅力がこのまちにはあふれています。
 本市では、市制施行80周年を迎える本年を、市制施行100周年に向けた大きな節目として捉え、これまでまちなぎを支援してきた先人たちに感謝と敬意を表するとともに、市民のみならずが郷土への愛着や誇りを一層深めることができる機会として、記念式典を含む市制施行80周年記念事業を進めています。
 伝統や文化、魅力があふれるふるさと田川を未来に繋いでいくため、今後も市民のみならずのご協力をよろしく願います。

田川市の誕生

昭和17年、当時の後藤寺町で「田川市建設促進委員会」、伊田町で「市制施行に関する調査委員会」が推薦され、それぞれの町で市制施行について調査研究が行われました。そして、昭和18年5月に両町合併協議会が開催され、両町合併に向けての協議が本格化。両町の2委員会が「合併委員会」として歩調を合せることになりました。同年6月と7月に開催された合併委員会、「田川市」の名称などが決定し、8月に両町長名で合併上申書を国に提出。10月に内務大臣(現・総務大臣)から市制施行の正式認可を受けました。

猪位金村との合併

昭和28年に「町村合併促進法」が施行され、当時の猪位金村は福岡県から川崎町との合併を勧奨されていました。猪位金村では昭和29年2月から昭和30年1月にかけて村民の意見を集約した結果、川崎町との合併と田川市との合併に分れたため、続いて住民投票を実施。田川市との合併を希望する票が多数となり、猪位金村から田川

80年

もともと田川
 ずっと田川

昭和18年11月3日、福岡県内11番目の市として誕生した田川市。市制施行80周年の節目に記念式典を開催するにあたり、本特集では、田川市誕生の背景や、これまでの歴史を振り返ります。




田川市の誕生
 (右から)林田伊田町長、吉田福岡県知事、角銅後藤寺町長

市へ正式に合併申し入れをすることとなりました。一方田川市では「田川市猪位金村合併促進協議会」を設置。調査研究や合併条件の合意などが進められ、同年3月には「猪位金村を廃し田川市に編入する処分申請」が福岡県に正式に提出され、福岡県からの告示により合併が決定しました。
 同年4月5日、山田市(現・嘉麻市)に分村合併された大谷地区を除く猪位金村の区域が編入され、現在の田川市が誕生しました。

80年の歩み TAGAWA 80 YEARS HISTORY

昭和	平成	令和
18年	元年	3年
22年	3年	5年
23年	4年	6年
24年	5年	7年
25年	6年	8年
28年	9年	11年
30年	11年	13年
38年	13年	15年
39年	15年	17年
42年	17年	19年
44年	19年	21年
45年	21年	23年
48年	23年	25年
50年	25年	27年
53年	27年	29年
54年	29年	31年
58年	31年	33年
63年	33年	35年
65年	35年	37年
68年	37年	39年
70年	39年	41年
71年	41年	43年
72年	43年	45年
73年	45年	47年
74年	47年	49年
75年	49年	51年
76年	51年	53年
77年	53年	55年
78年	55年	57年
79年	57年	59年
80年	59年	61年